

1 シンポジウム・学術講演会等開催の目的

社会的背景なども含め、本シンポジウム等を開催する意義など焦点を絞り、具体的かつ明確に記述すること。

※1頁以内で記述すること。

計画調書作成に当たって留意すること

○本留意事項の内容を十分に確認し、計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

留意事項：

1. 作成に当たっては、計画調書作成・記入要領を必ず確認すること。
2. 本文全体は11ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
3. 各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。
4. 指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。

○本留意事項の内容を十分に確認し、計画調書の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

2 シンポジウム・学術講演会等の概要

参加対象に応じたテーマ・内容であることが具体的にわかるよう記述すること。なお、同じ内容でシンポジウム・学術講演会等を2ヶ所以上で開催する場合には、全体の開催計画がわかるよう記述すること。

※1頁以内で記述すること。

3 シンポジウム・学術講演会等が及ぼす効果

シンポジウム・学術講演会等の開催によって参加者に及ぼす効果を記述すること。

※1頁以内で記述すること。

4 重複応募の状況

同一団体が、令和5(2023)年度科学研究費助成事業（研究成果公開発表（B））に2件応募している場合には、次の点について、簡潔に記述すること。

- ① 応募しているもう1件のシンポジウム・学術講演会等の概要
- ② 本計画調書で応募した内容との相違点

なお、該当しない場合（同一団体から1件のみ応募している場合）は、「該当なし」と記述すること。

※1頁以内で記述すること。